

敬老特集

介護福祉サービスを何も使わず、自宅で元気に過ごされている鈴木さん。

六十歳まで教員を勤めた後、定年後は新たなことを学びながら、今では自分の『好き』を武器に

・音楽療法士としての活動(サロン講師など)
・「まめなかな」への投稿

・恵那市ボランティア連絡協議会委員としての活動
・学童保育のお手伝い

・マレットゴルフなど地域で活躍されています。

そんな鈴木さんの名言は

『社協に行くことがデイサービス』

※外に出向き、好きなことで人と繋がる機会があることが元気でいられる秘訣



庭に咲いた花で押し花を作り
素敵な句を詠むことも続けています

「外に出て『わたしは元気で生きているよ』と周りを安心させることがわたしの仕事」
「下手でも好きという気持ちがあれば続けられる。好きなことを生かして地域の人と繋がりたい」と、長年学び続けて習得した手話を交えながらお話してくれました。



鈴木美代子さん (89)

学生

&

高齢者

夏休みを利用し、中学生が岩村デイサービスセンターでお年寄りと関わるボランティアをしています。生徒とデイサービスの利用者さんにインタビューを行いました。

Q なぜ高齢者施設でボランティアをしようと思ったの？

A 「大おばあちゃんのお世話を手伝っていたことがあった。大おばあちゃんのことでも大好きで、当時お世話すること自体も楽しく、また高齢者と関わりたいと思ったから。」

Q その中でなぜ岩村デイサービスでボランティア活動をしたと思いましたか？

A 「もともと人と関わることや喋ることが好きで、ここの内容(交流、レク)が楽しそうだったので選びました。」

Q 実際、活動してみてどうでしたか？

A 「喋ったり関わったり出来て楽しかったです」



Q 中学生のボランティアさんと関わってみてどうですか？

A 「この子ホント優しいよ。“最近の若いのは”ってよく言うけどさ、よく気がつくし、本当にしっかりしてるよ、感心した！」
「若い子が来てくれてパワーもらった、元気が出るよね」

